令和６年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	2425
講習名	推論によって＜文字通りでない意味＞を読む
講習活用区分	○ 自主研修　○ 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）
実施日時	令和6年7月23日(火)　9:10～15:25　振替対応：無
募集人数	15人　最少開講人数：4人
受講料	無料
実施形態・会場	オンライン同期型 Zoom　教　室　Zoom
対象校種	保育士　幼稚園教諭　○ 小学校教諭 中学校教諭　教科指定：　高等学校教諭　教科指定： 特別支援学校教諭　養護教諭　栄養教諭　その他対象：
対象職位	○ 若手　○ 中堅　○ ベテラン　学校管理職　トップリーダー
担当講師	講師１　氏名：　菅井　三実　所属：　兵庫教育大学 講師２　氏名：　所属： 講師３　氏名：　所属：
到達目標	小学校国語科における＜想像力＞による読解を相対化し、＜推論＞による読解の方法を知ることで、教材活用のスキルを高める。
講習目的・内容	国語科の読解においては、表面的な意味だけでなく、非明示的な＜文字通りでない意味＞を読みとることが求められます。ここでは、＜想像力＞ではなく、だれにも練習可能な＜推論＞によって＜文字通りでない意味＞の読解力を高める方法を提示し、そのための具体的な教材を共有します。また、文学教材の「主題」をどう捉えるかについて、心情から「主題」を導くより出来事の変遷から主題を導く方が負担が少ないことを示します。

講習計画

【時間】			【内容】
9:10	～	9:15	オリエンテーション
9:15	～	10:35	講義１ 国語科の読解において、推論によって＜文字通りでない意味＞を読むモデルを提示します。
10:45	～	12:05	講義２ 推論で読解するための具体的な手法を提示して、共有できるようにします。
13:00	～	14:20	講義３ 文学教材の主題を捉えるのに出来事の変遷から主題を導く方が効果的であることを示します。
14:30	～	15:20	まとめ 研修全体をまとめて、意見交換と質疑応答の時間とします。
15:20	～	15:25	アンケート
	～		
	～		

受講者の方へ	・受講にあたっては、大学からの通知（郵便・メール）をご確認ください。 ・Web会議システム「Zoom」による講習です。パソコン等、Zoomを視聴できる環境をご準備ください。
そ の 他	・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。